

離島甲子園の感想

離島選抜チーム一年

今塩屋

温

ぼくは、離島甲子園は初出場でした。いつもは島から応援しているだけでした。が、中学生になつたので出場することに決めました。離島には一つも野球部がないので、ほかの部活もしている人もいます。ぼくも、その中の一人です。ぼくは、剣道をしていました。夏休みは、朝は剣道の練習で昼は野球の練習と、とてもハードな毎日でした。もう、いやだと

思う事もあつたけど、レギュラーを目指してがんばつてきました。残念ながら背番号は11番だつたけど試合ではみんなを必死で応援しました。そして、ぼくたちは本戦で一勝することが出ました。でも、残念ながら二回戦敗退だつたけど、一勝した喜びは忘れられませんでした。来年は、しよるか迷っていたけど、一勝してとても楽しかった。ので来年も行きたいです。やるからには、絶対優勝して離島の名前を日本全国にとどろかせたいです。

学校名 里中学校
 学年 二年
 組
 氏名 江口 志星
 性別 男・女

題名 大会に参加して

私は今大会に参加してよかったことがあり
 ます。それは、野球を楽しく感じたことです。
 私は昨年もこの大会に参加しました。昨年は
 部活との両立でうまくやれず苦勞しました。
 しかし今年は、野球と部活が両立でき野球を
 楽しく感じることができました。

全国納税貯蓄組合連合会・国税庁

そして今年はこの大会で離島のおさを感じ
 ることができました。離島という貧しい環境
 だけにとそこからプロ野球選手になつた人を
 見て私たちに夢を与えてくれました。
 この大会で学んだことは、たくさんありま
 す。ここで経験したことを生かしてこれから
 先、来年へとつなげていきたいと思ひます。
 そして本土の人に負けないような離島のおさ
 を生かしてがんばっていきたいです。

作品番号	1	2	3	4	合計

離島甲子園に参加して

里中学校二年 大村 貴え

僕は、一年生から離島甲子園に参加していた。今年で二回目でした。去年は、スタメンではありませんでしたが、今年は、ライトでスタメンでした。とてもうれしかったです。試合ででれるということでも緊張しました。離島選抜は、本戦で一勝することが目標でした。相手チームに、点数を取られましたが逆転して勝つことができました。初勝利だったので、本当にうれしかったです。しかし僕は、エラーはしませんでしたが、ヒットが打てませんでした。だから、来年の離島甲子園に参加して、野球を楽しみながらも、ヒットが打てるようにがんばりたいです。来年、人数が集まるか悩みようですが、僕は、また野球をしたいです。

- 1 だいたくは、一ぎようめに、学年・学校・組・名まは一ぎようめに書き、文しよは三ぎようめの二ばんめのマスから書きましよう。
- 2 だんらくのはじめは、一字きげて書きはじめ、だんらくごにぎようをかえましよう。
- 3 詩や文は、どのぎようも三ばんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

（ ）月 日 曜日

僕はこの大会に参加するのは三回目です。
 第二回大会から出て僕たちは一勝を目指して頑張ってきた。そして今年も一勝を目指して一勝をすることかできなくて、いままで頑張ってきた。練習をしてきたかあ、たし、とてもうれしかったです。

僕は、千しムのキャプテンとして、みんなをまとめることかできなかつたけど、みんなと楽しく野球をすることかできて、よかった。
 僕は、三年生だから来年はもう参加する二とかできなかつたけど、後輩達にこれからの練習を頑張る、て来年の大会では、一勝で付なく優勝を目指して頑張る、てほしいと思ひます。

この大会で僕は、いろいろな県の人たちと交流することかでき、楽しかった。もし僕が二年生になったら、また来年も参加したいと思ひます。本当は、楽しかったです。

うまう大会でした。本当に楽しかったです。

20×20

4、と、は、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましよう。
 5 おはなしたところは、「」の中に入れてきようをかえて、おはなだけを書きましよう。

(不許複製)

鹿児島県小学校教育研究会全国語部会選定
 三年 鷺山伊織



1 だいくは、一きようめに、学年・学校・組・名まえは一きようめに書き、文しよは三きようめの二ばんめのマスから書きましよう。
 2 だんらくのはじめは、一字きけて書きはじめ、だんらくごとにきようをかえましよう。
 3 詩や文は、どのきようも三ばんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

一 月 日 曜日

里中学校 三年 新保 佳史

僕はこの離島甲子園が三回目でした。初め
 て参加するときは、半分遊ひ感覚でした。し
 かし、二回目、三回目と参加していくうちに
 勝とうという思いが強くなつてきました。今
 年は、野球一本で練習してきました。だから
 少し自信もありました。毎日練習をして声そ
 ろしてがんばる。そましました。その成果がでた
 んだと思ひます。三年生の四人は、本気で勝
 ちにいきましました。一試合目の一打席でいきな

リスリーバースピットが打てたのかよか、た
 びす。それで点が入つて一試合目は突破でき
 ました。試合が終わつたあと、めつちやよろ
 こひました。絶対に心なれいと思ひます。他
 にも色々な離島の中学生とも仲良くなれよ
 かった。来年も後輩たちに、いい思ひ出
 をつくつてほしいです。中学校生活でのいい
 思ひ出になりました。

4 . とは、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましよう。
 5 おはなしたところは、「一」の中に入れてきようをかえて、おはなしだけを書きましよう。

(不許複製)



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましよう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましよう。
- 3、文章は三行めから一字きけて書きはじめましよう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましよう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましよう。

() 月 日 曜日

三大会への参加
 薩摩川内市甕島選抜 濱田 航平
 僕達の甕島選抜は今年、結成三年目下念願
 の初戦突破を過たすことかできました。僕達
 三年生は一年生の頃から三大会とも出場させ
 ていたたきました。一昨年よりも昨年、昨年
 よりも今年と、だんだんチームの力がついて
 きたなと感じていました。そんな中で勝てた
 ので、とてもうれしかったです。

甕島には野球部がありませんが、この島で

野球かできたことはたくさんのおかげ
 だと思っっています。初戦突破という形でお世
 話になつた方々への恩返しかできたと思いま
 す。二回戦は強豪の壺崎市と対戦し、五対〇
 と負けてしまいました。チーム全員で明る
 く全カプレーで締めくくるところかできました。
 この三年間の思い出は一生の宝になると思
 います。後輩達には二回戦突破を目指しかん
 ばってほしいです。

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましよう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましよう。
- 6、人が読したところは、「」のなかに入れましよう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れて入れましよう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「へ」、「お」と「を」をしつかり使いわけましよう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことをおきない、むだなことをけりましよう。



1. 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
2. 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
3. 文章は三行めから一字書いて書きはじめてください。
4. 文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめてください。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめて、一つの段落が終わったら行を空けましょう。

（ ） 月 日 曜日

三度の夏を経て
 里中学校三年 庵地亮磨
 僕は第二回大会から今回の第四回大会までの三回、この大会に参加した。三度の夏を野球をして過ごした。時に楽しく、時に厳しく、野球というスポーツが教えてくれることは自分にと。て少なくなかった。楽しさや厳しさの中で、何か見つけることの大切さを今になって感じる。三年目にして学ぶことが多くあった。

No.

野球には夢がある。野球は感動を与える。野球は成長させてくれる。野球にはいろんな魅力があり、何より楽しい。僕は三年間野球をしてあらためてこの頃のこころを感じた。そして、これから野球と、いう大きな先生が教えてくれること、与えてくれるものはたくさんあるだろう。そして、野球っていいな。

5. 読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
6. 人が話したところは、「」のなかに入れます。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れます。
7. 漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「に」と「え」、「お」と「を」とを、しっかりと使いわけましょう。
8. 書きおわったら、何回も読み直し、まちがいをなおして、たりないことをおきない、むだなことをけずりましょう。

(不許複製)



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さけて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さけて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

離島甲子園に行ったぞ!!

一年 梶原 翔月

僕は小学生の時にソフトボール少年団に入っていました。その時、村田兆治さんの野球教室があり、感動したのをいまでも覚えています。ぼくたちの住む離島には、中学校に野球部がありません。しかし三年前から、離島甲子園に参加できるよつになり三年前から毎年参加しています。けれどまだ一勝もしたことがなかったので一勝めがし頑張りました。

出

No.

チーム一丸となり戦いました。その結果、念願の一勝することができました。勝った時のうれしさや心で喜びは今でも忘れられません。ぼくは、スタメンではなかったのですが、来年はスタメンで出れたらいいです。しかし来年は人数がどのなるかわかりませんが皆に声をかけて絶対出場したいです。

村田兆治さんこのような大会を開いて下さりありがとうございます。ありがとうございました。

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「と」と「え」、「お」と「を」とを、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことをおきない、むだなことをけずりましょう。



1 だんらくは、一ぎようめに、学年・学校・組・名まえは一ぎようめに書き、文しよは三ぎようめの二ばんめのマスから書きましよう。
 2 だんらくのはじめは、一字きけて書きはじめ、だんらくごとにぎようをかえましよう。
 3 詩や文は、どのぎようも二ばんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

（ ）月 日 曜日

里中学校 一年 日笠山 海渡
 僕はこの離甲子園に参加していろいろな事を学びました。一つ目は、野球の楽しさです。四月から野球に参加してみて、つらい事もたくさんあったけど、とても楽しかったです。特にぼくは部活をしていたので部活との両立はとても難しく、とてもきつかったです。けれど試合に行ってみて、試合を見たり、村田兆治さんの話を聞いて、とても野球の楽しさが分かりました。

二つ目は、交流することです。野球を通して、地方の人と交流をして、とても楽しくこの大会に参加することかできました。僕は、初めてこの大会に参加してとても楽しみに参加したのですが、多かったです。来年もまたこの大会に参加したいと思います。来年は二年生も参加したいです。そして来年も、一生懸命にかむきるといいです。

4、と、は、それぞれ一字にかえて、一マスの中に書きましよう。
 5 おはなししたところは、「一」の中に入れてぎようをかえて、おはなしだけを書きましよう。

(不許複製)



- 1 だいきは、一ぎようめに、学年・学校・組・名まえは一ぎようめに書き、文しようは一ぎようめの二ばんめのマスから書きましよう。
- 2 だんらくのはじめは、一ざきけて書きはじめ、だんらくごにぎようをかえましよう。
- 3 辞や文は、どのぎようも二ばんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

（ 月 日 曜日）

離島甲子園を終えて

甑島選抜 二年 丸山 翔

前回の大会では、本選に出場できませんでした。したが、今回は、スリメンで出場できて良かったです。ただです。やっぱり野球は、すごく楽しくて、来年も、参加できたら、もっと練習して、今回よりも、一勝でも多く勝ち、全国に、甑島は強いと思われようなチームになりたいです。

この様な機会を作っていたとき、本当に、ありがとうございます。ございました。

- 4 と、とは、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましよう。
- 5 おはなしたところは、「」の中に入れてきようをかえて、おはなだけを書きましよう。

（不許複製）



離島甲子園に参加して

上甑中一年 森 海樹

僕は今回初めて離島甲子園に参加しました。小学四年生の時、村田兆治さんが島にこられ、て離島甲子園があるのを知りました。その時僕も中学生になったら参加したいと思いました。今回参加できてとてもうれしかったです。練習に参加する時、他の中学校の人達とうまくコミュニケーションがとれるか心配だったけど楽しくなれてよかったです。

森 海樹

No.

大会に参加して甑島チームの目標だった一勝ができて本当にうれしかったです。僕は、一回戦の試合にはベンチから声かけを一生懸命やりました。二回戦の試合に途中から出してもらい緊張しながらも僕なりに頑張ったつもりですが負けてしまいくやしかったです。次の日の試合はスタメンで出ました。なかなか点数がとれなかつたけど僕の打ったレフト方向へのヒットで二点取れてうれしかったです。来身のハ丈島での大会にもぜひ参加して

20×20

今年以上の成績を残せるようにしたいです。大会に参加して楽しかったです。ありがとうございました。

離島甲子園に出てる感想 窪 拓人

僕は、一年生からずつとこの大会に出させてもらって今年が最後の大会でした。三年間大会に出かけて野球の楽しさを教えてもらいました。僕たち離島チームは、野球チームがない中での出場でした。練習も全員がそろってやることもままならない状態でした。

しかし、合同練習や練習試合の時などには、チームのみんなと、いろいろな事をしゃべ

たり、一緒に汗を流したりしながら絆を探めることができました。本番でもいろいろな離島のチームの人達たちと話す事ができてとても楽しかったです。

また、野球教室でも、まさかりドリル入りのサナさんに指導をしてもらい、とても勉強になりました。

この離島甲子園は、野球の試合だけではない、いろいろな人とのコミュニケーションもできたので大会に出て、良かったなと思います。

離島甲子園

三年 富田 啓太

私は三年間この離島甲子園に出場させてもらいました。今思えば一年生の頃は好奇心で出場を決心しました。最初は里が友達と上手くゴニコニケリションを取ることでしたが、エ水に加えて下飯から上飯へ指の移動の大変さで野球の練習をするのが苦痛でした。しかしその練習を乗り越えいざ大会に出場してみたら、いろいろは友達、今まで出会った事

のほいほろは人に会うことばかりとておれわを感しました。二年、三年と行っていくと練習にも慣れその上三年間共に練習して来た仲間と一勝をしたいという気持ちが大きくはつてきました。そして今年ついに念願の一勝を手にすることができました。三年間この下会に出場して野球の技術的に面も上達したとは思いますが一人の人間として成長を止めてもらいたいです。